	危 険 箇 所							安全対策メニュー				
番 号	学校名	道路 管理者	道路 路線名	場 所	課題内容	備考	事務局調査結果	担当機関	道路管理者による対策	警察署による対策	学校等による対策	
1	竹野小学校	国府	国道 国道9号	京丹波水戸交差点	国道9号園部方面より交差点を左折する車から、交差点を横断する児童が確認しにくい。本年度実施予定であるガードレールのガードパイプ化とともに、早急に「歩行者用信号」を設置いただきたい。	27年度検討箇所…対策としては、国交省京都においてガードレールのレール部分をガードパイプ化(28年度下期完了予定)していただくこととした。 * 昨年度に何回か交差点で交通事故が発生している状況であり、さらなる対策を要望されている。		国交省京都 南丹警察 学校	対 策 (案) 交差点への注意を促す看板設置 等を検討する。	対 策 (案) 平成28年度府民公募型提案事業により、歩行者用灯器設置要望がなされていることから事業委員会の承認待ち。	対 策 (案) 登校指導 (保護者:毎日、定期18日) 下校指導(教職員:毎日)	
2	竹野小学校	町	町道 高岡塩田谷線	西階交差点	町設置の「止まれ」看板が古くて見え にくいことから、新しい道路標識に替 えていただきたい。	27年度検討箇所…府道篠山京丹波線に出る際、近畿シコー方面から登校する人で記述		町土木建築課 学校	安全対策に繋がる効果的な看板 設置を検討する。		登校指導 (保護者・職員定期∶18日) 下校指導∶教職員(毎日)	
3	竹野小学校	府	府道 篠山京丹波線	府道大河口八田線との三叉 路	横断歩道設置要望	27年度検討箇所…辻区から登下校する際に 横断歩道がないとの報告であり、対策として交 通量等から必要性について検討が必要として いた。		南丹警察学校		通学児童の登下校実態が判然と しないことから、平成28年度内に 登下校状況を確認し、交通量等 から必要性について検討する。	注意喚起看板設置 (27年度設置済み) 下校指導:教職員(毎日)	
4	下山小学校	町	町道 下山尾長野線	学校前から尾長野に抜ける 町道	児童の通学路であり、以前はフェンスが設置されていたが、老朽化し倒れている状態で役目を果たしていない。 道幅が狭く、車が離合しにくく、児童の登下校が危険な区間であることから、新たにフェンスを設置いただきたい。		老朽化して倒れているフェンスの撤去も含めての検討が 必要と考える。	町土木建築課 学校	が護柵の種類も含め設置に向け 検討する。		通学指導を行い、月に2回程度、 地域担当職員が付き添い下校指 導を行う。	
5	丹波ひかり小 学校	町	町道 蒲生西階線	須知地内 本町橋 曲がり角	国道への抜け道として交通量が多く、スピードを出す車が多い。曲がり 角の道幅が狭く危険である。		<学校確認>三紘堂前までは道路整備され道路表示もされているため、注意喚起として同様の道路表示をしていただきたいとのこと。	町土木建築課 南丹警察	引き続きグリーンラインに併せて 路面表示の設置を行う。	30km/h規制の路線であり、速度 取締りを行うには馴染まないこと から、登下校時における立番、 レッド走行による警戒を行う。	注意喚起看板を設置している。 日常的に安全指導を行っている。	
6	丹波ひかり小 学校	町	町道 蒲生実勢線	上野町営住宅前バス停付近 樹山工業前交差点	日吉町への抜け道として利用する車が多い。交差点が複雑で、どこから車が来るのか予測しにくい状況であるが、横断歩道もなく危険である。		〈学校確認〉PTAによる「飛び出し坊や」設置等により対策を講じているが、複雑な交差点で危険性が高いとのこと。また、対策の具体案は検討いただきたいとのこと。	南丹警察	関係機関と協議のうえ、交差点の 見直しについて検討する。	変則交差点であり、交差点改良 後交通量等から横断歩道の必要 性について検討する。	「飛び出し坊や」等による注意喚起を行っている。 注意喚起看板を設置予定。 日常的に安全指導を行っている。	
7	丹波ひかり小 学校	₽Ţ	町道 蒲生実勢線	蒲生交差点 金下歯科医院付近(実勢・上 野方面)	交通量が多く、スピードを出す車も多い。やまがた屋側は横断歩道を付けていただいたので、上野側にも付けていただきたい。(児童の通学路として下校時に利用)			南丹警察 学校		十字路停止規制が実施され、交差点においてはされ、交差点におい実施され、交光の一時停止規制が実施され、交光側(府道富田胡麻停車場線側)及側)には横断歩道が設置されている。が可能であることが可能であることが可能であることが可能であることが可能であることが可能の勝一所での路を通過に横断歩道設置の必ら、行西側側に横断歩道設置の必ら、である。、どちらの方向での歩きがである。、どちらの方向での歩きがである。、どちらの方向での歩きがである。、どちらの方向での条参照とは低い。	ため、下校時は横断歩道のない 交差点を渡る必要がある。安全な 登下校のため、日常的に安全指	
8	丹波ひかり小 学校	府	府道 桧山須知線	曽根地内	交通量が多く、スピードを出す車も多いので、不測の事態への注意喚起を含め、歩道にガードレールがあると安全である。		<学校確認>保護者からの意見として、道の駅へ行く車が多く、交通環境が変わったため、ガードレールやポール等で安全確保を求められているとのこと。	南丹土木	道の駅交差点部はガードレール、 直線部はポストコーンを設置す る。		日常的に登下校指導や児童への 安全指導を行っている。	
9	瑞穗小学校	国	国道 国道9号	橋爪上中島点滅信号付近	歩道の幅が狭く危険である。	24・26・27年度検討箇所…対策として、26 年度より歩道整備事業に着手。(26年度から 調査設計着手。歩道整備計画について地元調 整中とされている)		国交省福知山 学校	26年度より歩道整備事業に着 手。(26年度から調査設計着手。 歩道整備計画について地元調整 中)		通学指導	

平成28年度 通学路の安全対策箇所一覧

■平成28年11月末日現在

		危 険 箇 所									安全対策 メニュー				
番号	学校名	道路 管理者	道路	路線	A A	場所		課題内容	備考	事務局調査結果担当4	+□ 17 +称 88	道路管理者による対策	警察署による対策	学校等による対策	
		管理者	種別	近 市永	4		ולז				担 当 (対 策 (案)	対 策 (案)	対 策 (案)	
10	瑞穗小学校	国	国道	国道9号		上大久保バス	停先の歩道	歩道の幅が狭く危険である。	27年度検討箇所…対策として、新たな用地取得を必要とし対応が困難とされている。			新たな用地取得を必要とし対応 が困難である。		通学指導	
11	瑞穂中学校	甲	町道	前田出口線		大朴地内 国道173号か 抜ける道(喫茶 交差点まで)	ら国道9号に を愛から出口	抜け道として使われることが多く、速度を上げる車が多いことから危険。また、夜間は暗い状況である。			南丹警察 学校	横断歩道の見直しや、グリーンベルト整備を実施した。路面表示等については、関係機関と調整のうえ検討する。	締りを行うには馴染まないことか	防犯等設置は地元区対応である ため、地元区と調整する。	
12	瑞穗中学校	町	町道	大朴橋爪線	li	瑞穂中学校前 国道173号か と抜ける道	「 ゝら中台方面へ	登下校時に法定速度を大幅に超え て走行する車が多くある。				26年度にゾーン30による整備済 み。	平成27年3月にゾーン30整備を行い、速度・交通量共に一定の抑止効果が認められていることから、今後は道路管理者を含め学校関係者・地元住民において、ゾーン内の整備(看板・幕)が必要と思われる。	ゾーン30に対するドライバーの 意識化に向け、看板設置の有無 も含めて、関係機関と調整及び検 討をする。	
13	和知中学校	町	町道	大倉升谷線	:	和知中学校前	7正門		27年度検討箇所…横断歩道白線引き直しと されている。		南丹警察 学校		平成28年4月に本部へ塗替えを 上申済みである。	教職員による毎日の登下校指導。 PTAによる月一度の登校指導を 兼ねたあいさつ運動実施。 「通学路注意」のボードを設置。	
14	和知中学校	町	町道	大倉升谷線		長老苑前から 門までの道路	和知中学校正	で担めに書いてもらったが効果が見られないため、カラー舗装やハンプ	27年度検討箇所…路面表示により対策済 み。←効果がないのでさらなる対策を要望。 <参考>校長が登校指導で調査した結果、午前7時30分~8時までの30分間でで61台の 車両が通過(エンジェル側からの通行車含む)		町土木建築課 南丹警察 学校	関係機関とも協議し、路面表示等 の効果的な方法を検討する。	同区間における速度取締りは困 難であることから、立番、レッド走 行による警戒を行う。	教職員による毎日の登下校指導。 PTAによる月一度の登校指導を 兼ねたあいさつ運動実施。 「通学路注意」のボードを設置。	
15	和知中学校	町	町道	大倉升谷線	:-	和知中学校正	門付近	正門を出て左に下っていった所に設置されている道路標識がグラグラしている。標識と角材が番線で繋がれているが、倒れると危険である。		6/9日に土木建築課と現場 確認し、対応について相談。 緊急性があることから、南丹 警察に連絡をし、補修対応 済み。	南丹警察		土木建築課から連絡を受け、即 対応し補修対応済み。		